

# わかば

令和3年1月15日 No. 10  
日野市立教育センター  
『わかば教室』Tel. 042-592-0863  
Fax 042-592-1148

あけましておめでとうございます



## 「ぼくらはみんな生きている」

冬休み前日、わかば教室担当の先生から児童・生徒の皆さんへのお話がありました。  
有名な詩「手のひらを太陽に」やなせたかし作詞(アンパンマン作者)の中にある言葉

ぼくらはみんな生きている                      生きているから悲しいんだ  
手のひらを太陽にすかして見れば            真っ赤に流れる ぼくの血潮

やなせさんが世に出たのは、六十代後半の時でした。この歌詞はアンパンマンが出る前のやなせさんが50代の時に書いたものです。お金もない、仕事もない、居場所もない、自分自身がわからないそんな不安な毎日の中で詩を書いていた時、何気なく光を手当てしてみるとこんな絶望的な自分の冷え切った手にも赤々と血が流れているのが見えて、そこから希望が湧いてこの歌詞を書いたそうです。

「生かされている」ことを知ったとき、生きる力がもっと湧いてくる。

わかば教室担当の先生から、「いのちについて考えてほしい。」とお話がありました。

## 郷土教育連携授業 平山陸稲(おかぼ)の体験学習の感想

6月から郷土資料館との連携授業「平山陸稲」の田植え・稲刈り12月脱穀  
試食まで行いました。その感想を紹介したいと思います。

【田植え】・普段することのない体験だったので新鮮で楽しかった。(中3女子)

6月・ある程度できるかと思いましたが、中々こつをつかめず、  
少し難しかったです。(中3男子)

【稲刈り】・かまを使うのが難しかったけれどサクッとすんなり刈れたので

10月 面白かったです。(中2女子)

・稲をまとめるのが難しかったです。久しぶりの体験で勉強になったし、楽しかったです。

【脱穀】・昔の人は手作業で一つ一つ脱穀していること知って、すごく大変な作業だったのだなと思  
12月 ました。(中3女子)

・稲からお米を取る作業が楽しかった。色々な道具があつてびっくりしました。(中2女子)

【試食】・普通のお米と違って歯ごたえがあり、甘味が強いように感じました。(中2女子)

12月・他のお米より香りがあった。食べ応えがありかためだけど美味しかった。(中3男子)



## 新年を祝う会

1月12日（火）に「新年を祝う会」として「書き初め」と「伝統文化凧揚げ」を実施しました。午後からは雪になりましたが、良い風が吹いて凧は元気に空にあがりました。感想を紹介します。



☆「書き初め」：先生のアドバイスを聞きながら学校の宿題ができて良かったです。（中2女子） ・集中して書くことができました。（中2女子）

☆「凧揚げ」：みんなでグラウンドを走って、たくさんの凧が空に上がっているのが楽しかった。（中2女子）  
：たくさん走って疲れた。体を動かすいい時間になりました。（中2男子）



## 中学3年生の進路情報

### ○入試関係の動き

1月29日（金）～2月4日（木） 都立高校第一次募集及び分割前期、願書受付

2月10日（水）～ 私立高校一般入試開始

21日（日） 都立高校一般入試 ※発表は3月2日（火）→入学手続き

## カウンセラーより



### ストレスの原因は？

今年度はコロナ禍で、ストレスの多い日々が続いています。ストレスフルな出来事があると人それぞれ、その原因をどうとらえるのかのパターンがあるとされています。例えば「休校期間中、勉強がほとんど進まなかった」ことに対してのとらえ方も様々です。ある人は「コロナだからしょうがない」（原因を外に帰属するので『外在化』）と考えます。またある人は「自分がきちんと計画を立てなかったからだ」（自分の中に原因があると帰属する『内在化』）と考えます。どちらがいいとは一概に言えないのですが、外在化ばかりだと「自分の行動を変えて何とかしよう」となりにくく、一方、内在化の傾向が強いと「自分ができないからダメだ」と過度に自分を責めてしまうと言われています。

どちらかに偏るよりは、「コロナだからしょうがないけれど、自分の勉強方法も見直そう」といったバランスをとった考え方だと生活に適応しやすいようです。

さて皆さんはどちらの傾向がありそうですか。

わかば教室カウンセラー